

事務事業名		結核予防事業				会計		一般会計											
課等名		保健課		係等名		健康推進係、保健指導係		事業種別		経常		開始		S23		終了			
基本計画上の位置づけ		政策		3		健やかに安心して暮らせるまちづくり				施策		31		心と体の健康づくり					
目的	対象(誰・何を)	65歳以上の高齢者				対象指標	指標名及び単位				24年度数値								
	意図(どういう状態にするか)	胸部レントゲンの機会がない市民に、レントゲン撮影を実施し胸部結核及び肺がんの有無を早期に発見する					65歳以上の市民人口(学生、会社勤めなどで健診をうけている者は除く。)				30300								
	向上させたい上位施策の成果指標	心身ともに健康であると感じている市民の割合																	
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)									
	成果指標	胸部レントゲン撮影実施人数				6300	5754	6200											
	定性目標																		
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の市民を対象に、19年度から感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく、胸部レントゲン検診(間接撮影)を実施する事業、また、17年度から読影段階で肺がん検診も併せて読影いただく。 ・対象外としては、乳幼児・児童生徒、会社などでレントゲンなど健診を受けている者 ・対象約30,000人 実施者(間接のみ)約6,000人 * 複十字募金により、結核予防の啓蒙 																	
24年度事業内容	事業内容					名称				活動指標									
	1 胸部レントゲン撮影を、春・秋に、各地を巡回して実施 内容 胸部レントゲン間接撮影100mm 肺がん併用検診 :間接撮影の写真を二重読影 委託先 財団法人長野県健康づくり事業団 委託料 1件あたり 1,219円(内税)					1 受診者総数(春・秋) 2 実施箇所数(春・秋)				5,754人 164箇所									
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足													
事業費計(千円)①		8,384	9,978	7,729	9,117														
国庫支出金																			
県支出金																			
起債																			
その他																			
一般財源		8,384	9,978	7,729	9,117														
人件費計(千円)②		0		358															
正規職員所要時間				100															
臨時職員所要時間																			
総事業費①+②		8,384	9,978	8,087	9,117														
事業内容・目標達成状況の振り返り	検診のお知らせをインフルエンザ予防接種の通知に記載するなど、受診勧奨に工夫を凝らしたが、かかりつけ医で受診するケースやヘリカルCT検査を選択する人が増えていることもあり、受診者は減少傾向にある。																		
改革改善の考え方	①問題点	65～74歳は、肺ヘリカルCT検査と胸部レントゲンを選択して受診することができるため、ヘリカルCTを選択する人が増えると胸部レントゲン検診の受診者は減少する。																	
	②改革提案	高齢者が身近な場所で受診できるよう検診会場を設定する。																	